

## 210619 多奈川ビオトープ 雨中の自主活動

- 緊急事態宣言(コロナ関連)下、雨中に集まった「多奈バイオまにあ」6名による「自主活動」を行いました。
- 胴長浸水により、自暴自棄になった「ジェyson(※)近藤」さんの活躍により、懸案だった池中央部のガマを全て刈り取ることができました!!! ※大型ハサミを振り回す姿が「13日の金曜日」のジェysonに似ていたから



↑ 多奈バイオまにあ (近藤・池口・芝田・阪本・増田・高峰)



↑ 作業前のビオトープ池



↑ イノシシ産屋跡(観察路に隣接)



↑ 産屋跡の除草



↑ 湿地清掃中の「湿地の阪本」さん



↑ 湿地内草地に野鳥の卵…(周辺の作業中止)



↑ 池中央部のガマ刈取(右がジェyson近藤さん)



↑ 胴長水浸しの MVP「ジェyson近藤」さん

## この日のトピック



『都会にすむ鳥たちの物語』より引用



- ボートに乗ってガマ刈取作業中、「ガマ保全ゾーン」で『カイツブリ』の巣と、卵を4つ確認。
- 2019年には、下図①「ガマ刈取ゾーン」内で同種の巣と卵を確認しましたが、今回、下図①の下側に隣接する「ガマ保全ゾーン」に営巣場所を移していることがわかりました。
- ガマ刈取による「水面維持」と、「野鳥営巣環境の保全」の両立が図られている、と思います。

多奈川ビオトープ 保全管理計画(案) ゾーニング図 【日本ビオトープ管理士会 近畿支部 200307】 ※今回加筆

